



幸樹

こう じゅ

第77号

2021年8月1日



ホームページ



職員募集

発行・一般社団法人幸樹会「幸樹」編集委員会

.....幸樹会事業所.....

からたち薬局・介護ショップからたち ☎047-710-2785

あんず訪問看護ステーション ☎047-701-5559

あんず居宅介護支援事業所 ☎047-701-5558

ケアステーションゆず ☎047-701-5506

看護小規模多機能型居宅介護さんしょう ☎047-710-0331

幸樹会本部 ☎047-701-7550



絵
高橋 聖大

夏まつい

8月10日(火)、
今回もさんしょう利用者・
職員のみで行います。



印刷局の仕事は、たいへんだけど、楽しかった。



溝口正さんにお聞きしました

溝口正さんは昭和6年8月15日生まれの89歳、今月卒寿を迎えます。今年初めに自宅で転倒し急性硬膜下血種を発症、一度退院となりましたが、急変して再入院し緊急手術を受けました。その際、脳梗塞も発症しましたが、2月には退院し、あんず居宅・あんず訪問看護（リハ）を利用して在宅生活を再開されています。

（聞き手 理学療法士・平 将一）

正さんは、東京都文京区根津で生まれ、現役時代は池袋で生活しました。定年退職後、ご両親の暮らす松戸市へと転居され、現在は奥様と二人暮らしで、近所に暮らす娘さんがお二人の生活を支援しています。

正さんが、郵政省に勤務していた実父の紹介で、旧大蔵省管轄の印刷局（現独立行政法人国立印刷局）に入局したのは16歳頃で、退職まで40数年間勤務を続けました。

印刷局での仕事は、紙幣はもちろん、旅券（パスポート）や印紙、証券類や郵便切手の印刷や各種用紙の製造、検査など等多岐にわたります。中でも正さんは、印刷された紙幣を一枚一枚検査し、印刷の滲みやはみ出しではじかれたものを金槌で修正する作業が大変であるが楽しかったと話されます。

印刷局入局後は、小田原や岡山にある大蔵省管轄の教習所への参加なども行い、キャリアアップを図る中で副係長まで昇進しました。印刷局では、約10年周期での部署異動があり、新しい部署での業務内容の変化や新たな人間関係の構築に難しさも感じたそうですが、正さ



んは、その中でも定年退職まで勤務し続けられたことを誇りに感じていらっしゃるようです。退職後の平成16年には、瑞宝単光章を受賞され、園遊会へも参加されたそうです。正さんは社交的な人柄で、在局中は、同僚とのスキー旅行や草野球には欠かさず参加されていたそうです。また、その交友関係は定年退職後までも続いているそうです。

上野動物園でのデートを重ね

正さんが30歳の頃、実父と同僚であった方が娘さんを紹介して下さったそうです。正さんよりも11歳年下の女性であり、出会った当初は結婚について考えていなかったそうですが、上野動物園等でデートを重ねる中で奥さんとの結婚に至ったそうです。

結婚後、奥様とはスキーやバス旅行にも多く出かけられ、喧嘩をしてもいつの間にか仲直りしてしまう関係であったそうです。

現役時代は仕事に尽力することが多かったのですが、定年退職後は奥様とともにテニスサークルへの参加を始められました。また、奥様を連れてドライブや買い物へ行く等、二人の時間が増やせたと笑顔で話されます。



奥さんと、園遊会で

また、定年退職の1年前から印刷局に書道や絵画を教える先生が来てくれたことをきっかけに、墨絵に夢中とされたそうです。実父の体調不良で墨絵を習うことを止め、以降は描かれてはいないそうですが、ご自宅には素敵な作品が飾られています（写真）。

友人とのテニス再開を楽しみに

正さんは、現在は新型コロナウイルス感染症の蔓延や熱中症の危険性からテニスサークルへの参加は控えておりますが、今後もテニスサークルへ参加し友人と会えることを楽しみにされています。テニスへの復帰に向け、現在はリハビリ職員による訪問時にラケットの素振りを行い、練習に努めています。

看多機さんしょうの見学研修の感想

千葉健愛会あおぞら診療所で在宅医療研修をされている研修医の方々が、さんしょうを見学研修をされ、感想をいただきましたので、ご紹介いたします。

■臨機応変な支援ができる素晴らしい仕組み

草加市立病院初期研修医・関原 侑太郎

草加市立病院研修医2年目の関原です。本日はお忙しい中大変お世話になりました。

今回、初めて看護小規模多機能型居宅介護という施設があることを知りました。実際に研修させて頂き、訪問、通い、泊まりを個々の患者さんのニーズに合わせて臨機応変に生活をサポートできる、素晴らしい仕組みだと感じました。患者さんが何らかの事情でデイサービスやデイケアに来られなかった場合でも、気の知れたスタッフが様子を見にいくことができるからこそ、患者さんは毎日を安心して過ごすことができると思います。今回の研修で学んだことを生かして、患者さんが自宅でどういうサポートが必要なのか考え、適切なサービスをお勧めすることができる医師になりたいと思いました。

本日は、本当にありがとうございました。

新入職員の紹介

●看護師・富田 道子

看護師になって以来17年間病棟勤務でしたが、新たなステップアップを目指して7月に入職しました。

全く異なる環境に目の回るような日々を過ごしております。

これまでの経験を生かしつつ、これからも利用者様から学ぶ姿勢を忘れずに、信頼される看護師になれるよう努めてまいります。

どうぞ、よろしくお願い致します。



●介護福祉士・梶田 英安

以前より小規模多機能に興味を持っていました。

幸樹会の皆さんに学びながら一歩でも充実した在宅支援サービスを提供できればと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



●介護福祉士・佐藤 由佳

7月より幸樹会の一員となり、ケアステーションゆずで勤務しています。デイサービスと小規模多機能ホー

ムの経験を経て在宅の大切さを実感し、ご自宅での支援により力を入れていきたいと考え、この度転職を致しました。

住み慣れた地域、ご利用者様らしさが一番出るご自宅で、少しでも長く穏やかかつ幸せな時間を過ごせるよう一つ一つの支援に丁寧に向き合っていきたいと思っています。よろしくお願いします。



さんしょう職員 の ところ

理学療養士・豊永 誠容

幸樹会では、偶数月に「地域交流会カフェ」を開催し、利用者・職員と地域の方々との交流をしています。新型コロナウイルス感染症拡大の為、昨年より縮小して「さんしょうカフェ」として開催をしておりますが、先月は<あじさい祭り>を開催しました。

あじさいまつりの交流で

近隣の方は、庭先に咲いているあじさいを見学させて頂き、皆で笑顔の写真を撮りました。そして、庭に咲いている花々をバケツいっぱい持ち参くださったご家族…、開催に至るまでに、さんしょうはあじさいの花で満たされました。それを毎日手入れし、剪定して下さる利用者がいて、当日まで綺麗に保つことができました。



当日は、利用者と職員でたくさんの花紙を折り、あじさいの花を模した作品を作成しました。皆の活躍があり、盛り上がるカフェを迎えることができたように感じます。

また、あじさい探しで地域の皆さんとかかわる時間を持つことができ、利用者の生き生きとした姿が印象的でした。地域社会との交流が今まで通りに可能となる日が来ることを、あらためて願っていたと思いました。



デンマーク便り...③⑦

ラスムッセン 京子

デンマークでも最高気温が 25℃を超えると夏日と言っています。

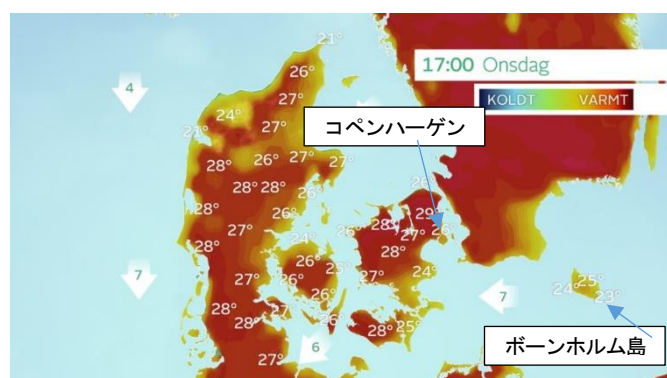
最近3週間では25℃以上にならない日が4日ほどで、今年は現在まで合計で 32 日の夏日になっています。例年、7月の夏日は平均 11 日です。

今年は快晴の日が続いており、予想をはるかに超える夏日が続いています。

気温が 30℃に達すると、熱帯の日と呼ばれます。

デンマークの気象史上最も早い公式の夏日は 1964 年 4 月 17 日で、ホルステブロー、レムヴィ、ストルーアの間のクロステルヘーデプランタージュで温度計が 25.2℃に達しました。直近の一番遅く起こった夏日は 2011 年 10 月 1 日で、南ユトランドのストアジンデバードで 26.9℃に達しました。

夏日が続くデンマーク



今年の夏日は今後の数週間でさらに増える可能性があるようです。そのおかげで乾燥し芝が黄色くなり、いつもなら、1 か月は咲き続ける薔薇が数日で枯れてしまいそうです。

今は、あわただしく花が咲き誇り、木々の緑が深くなり、人々は日に焼けて休暇を楽しんでいます。

右上の**写真**は、私が住んでいるコペンハーゲン・アマ（Amager）の人工海岸です。休暇でコペンハーゲンは人が少ないので、今はボーンホルム島の海岸の方が混んでいます。

病院放射線科も専門医の半数が休暇を取っているのですが、何故か検査数が減っていません。残った我々はひたすら画像診断用のコンピューターの前で青白い肌のまま読影を続けています。

先週3週間ぶりに週末休みで実家のあるボーンホルム島に帰宅したのですが、夫でさえ全く日焼けもしていない私を見て、違和感があるのか、「時には戸外で日光浴とかしたほうが良いよ」と忠告されました。薄暗い読影



室で 12 時間くらいは仕事するというのが私の夏休み期間の勤務の常です。午前 6 時ごろ片道 40 分の道を自転車で通勤する以外は余り戸外で過ごすことはありません。正規の就業時間は一日 7 時間 20 分ですが、結局仕事が終わらないので、病院から出られません。癌の疑いのある患者さんの気持ちなど考えると診断が遅れて治療が遅れるなどという事にはしたくありません。後3週間もすれば専門医が通常の数まで戻るので、少々辛抱です。

あんず畑

枝豆の収穫で一す！



八柱学習会

●7月、8月の学習会はお休みとします。

▼次回学習会予定（「定例日：毎月第3金曜日」）

9月17日（金）18：30～、

あつまーれ幸樹

「地域ケアの変遷と未来」

1975～2020の時代体験と実践から語る③

お話・武井幸穂氏

《参加自由》

今月の屋上太陽光発電量は、

1,250KWh



幸樹会館電力使用量 4616KWh 自給率 27.08%

職員募集！非営利・働きがいある職場 看護師・介護職員

●無資格の方もご相談を。資格取得支援制度あり
問い合わせ：本部中野まで、☎047-701-7550